

令和3年度予算のあらまし

一般会計・特別会計・企業会計を合計した市全体の予算規模は1兆1,094億円で、前年度比306億円増加し、震災以降引き続き1兆円を超える規模となりました。

一般会計では、中小企業融資預託金や一般過年度還付金の増加などにより、前年度比353億円増の5,764億円となりました。

また、特別会計は介護保険事業特別会計における保険給付費の増加などにより70億円増加し、企業会計はガス事業における原材料費の減少などにより、117億円減少しました。

歳入 市債や諸収入が増加

市債は、臨時財政対策債の増加などにより165億円増加しました。諸収入は、中小企業融資預託金の増加などにより124億円増加しました。繰入金は、財政調整基金からの繰り入れの増加などにより110億円増加しました。また、市税収入は新型コロナウイルス感染症の影響による法人市民税の減少などにより119億円減少しました。

歳出 義務的経費・投資的経費共に増加

【目的別の歳出】 子育て支援や障害者福祉など社会福祉に要する費用である健康福祉費は、認定こども園等の施設型給付費の増加などにより、2,108億円（36.6%）と最も大きな割合を占めました。次いで教育情報ネットワーク関連機器更新費の増加などにより教育費が1,022億円（17.7%）、公債費が616億円（10.7%）、土木費が562億円（9.7%）となりました。

【性質別の歳出】 人件費、社会保障給付等の扶助費、借入金の返済である公債費を合わせた義務的経費は、子育て支援関連経費の増加などにより前年度に比べて74億円の増加となりました。また、投資的経費は、青年文化センター大規模改修に係る経費の増加などにより前年度に比べ18億円の増加となりました。

「挑戦を続ける、新たな杜の都へー“The Greenest City” SENDAI」の実現に向けた財政運営

本年度は、施政方針に掲げた施策の3つの柱である「社会変化を力に変えるまちづくり」・「人のつながりが育む豊かな地域づくり」・「杜の都の可能性を広げるまちづくり」に重点的な予算配分を行いました。

また、地域経済の早期回復・成長促進による安定した税源の確保に加え、新たな仙台市役所経営プランの策定を通じた事務事業見直しの徹底や効率化の推進、公共施設の長寿命化など、引き続き持続可能な財政基盤の確立に向けた取り組みを進めていきます。

予算についてのお問い合わせは
財政企画課 ☎214・8111、FAX262・6709、

または市ホームページ [仙台市の財政](#)

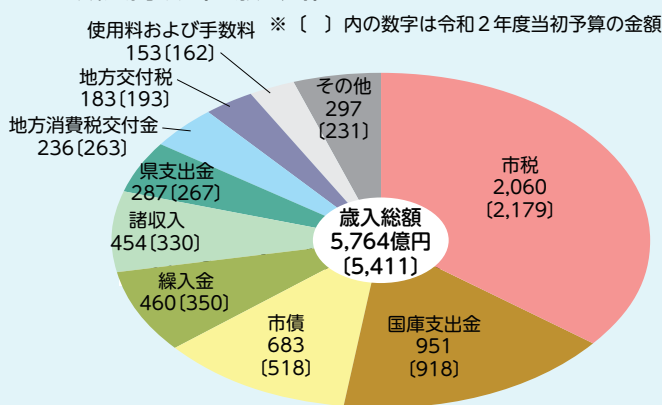
- 一般会計**…特別会計、企業会計以外の全ての歳入・歳出を經理。行政運営の基本的な経費を計上する会計
- 特別会計**…国民健康保険や介護保険など、その事業に要する経費が保険料など特定の収入で原則賄われる会計
- 企業会計**…民間企業と同じように原則としてサービスの提供で収益を上げ、その収益で費用を賄う事業の会計。仙台市には下水道、バス、地下鉄、水道、ガス、病院の各事業があります

令和3年度の会計別の予算規模

	令和3年度（前年度比）
一般会計	5,764億円（353億円増加）
特別会計	3,134億円（70億円増加）
企業会計	2,196億円（117億円減少）
合計	1兆1,094億円（306億円増加）

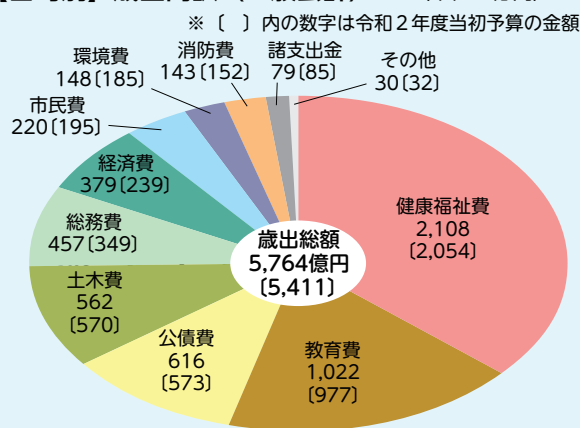
歳入内訳（一般会計）

（単位：億円）



【目的別】歳出内訳（一般会計）

（単位：億円）



【性質別】歳出額（一般会計）の推移

（単位：億円）

